



OP-TOP INDICATOR H1

品名：OP トップインジケータ
 品番：M1001BK (ブラック) /RE (レッド) /SI (シルバー)
 対応：GROM・MSX125
 OP-TOP INDICATOR #M1001 GROM・MSX125

ノーマルメーターに無い油温計と電圧計をアルミ削り出しアッパーホルダーにビルトイン。
 カブラーオンで純正温度センサーから油温信号を読み込む油温計&電圧計。配線加工は一切不要。
 最高温度記録と温度警告機能付き。
 ~180℃。
 7セグメント×4 ブルー LED ディスプレイ

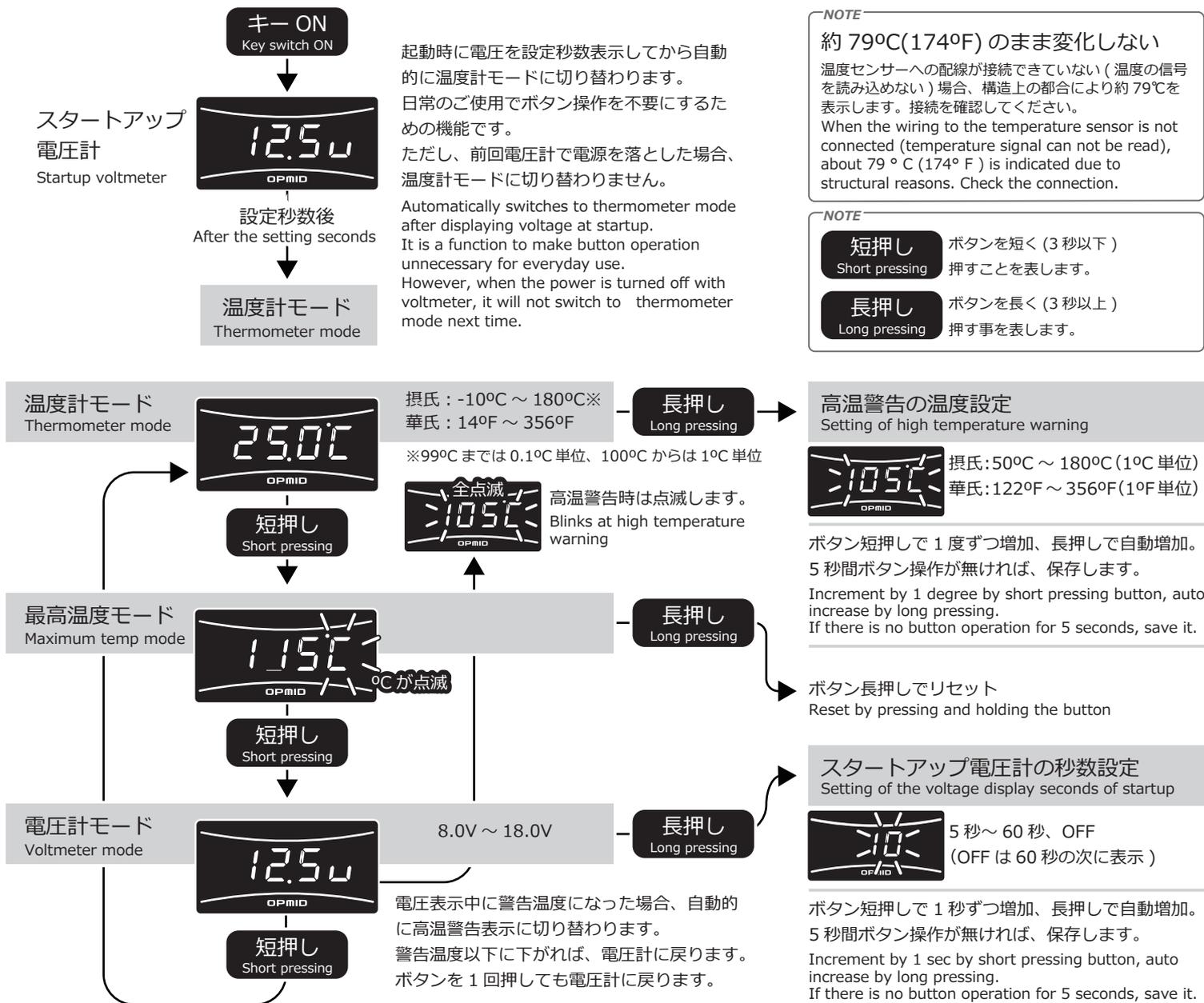


●オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。●取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。●不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。●異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。●仕様については予告なく変更する場合があります。

本製品の保証期間は6ヶ月です。お買い上げ日のわかる領収書もしくは納品書を本書と一緒に大切に保管してください。保証期間内に製造上の原因による品質不良がありました場合は、お買い上げの販売店様までご連絡ください。不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄(物的損害、人的損害)に対して、弊社は賠償の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

操作手順 Procedure of operation

M1001



摂氏 / 華氏切り替え
Switching Centigrade/ Fahrenheit

摂氏温度計
Centigrade thermometer

華氏温度計
Fahrenheit thermometer

※華氏は主にアメリカで使用されている温度単位です。

長押し & キー ON
Long pressing & Key switch ON

ボタンを押しながら、キーを ON にする。
Pressing the button and turn on the key switch



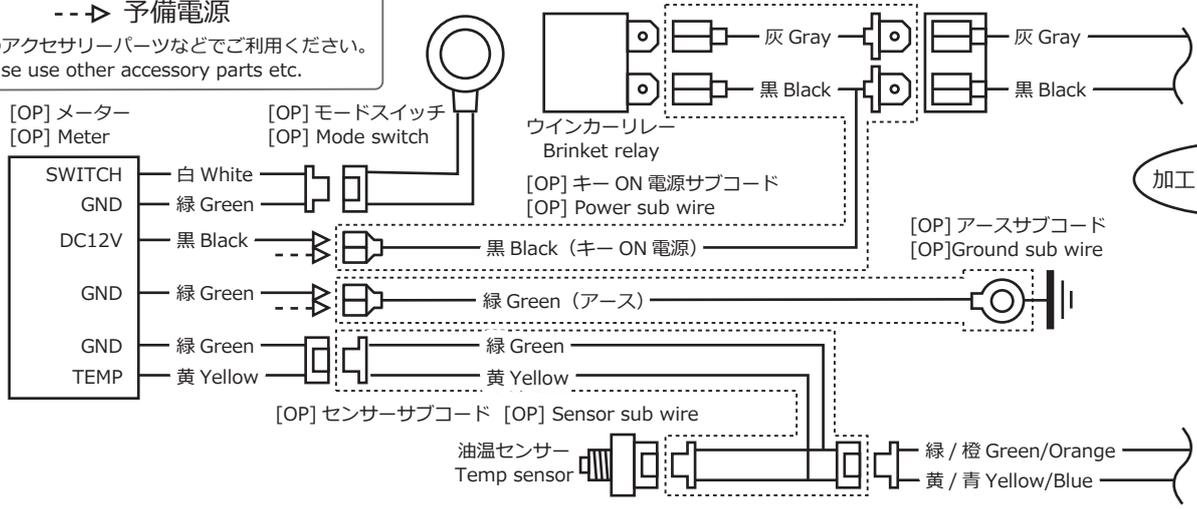
切り替え
Switching

短押し
Short pressing



5秒間ボタン操作が無ければ、設定完了
If there is no button operation for 5 seconds, save it.

NOTE
 ---> 予備電源
 他のアクセサリパーツなどご利用ください。
 Please use other accessory parts etc.

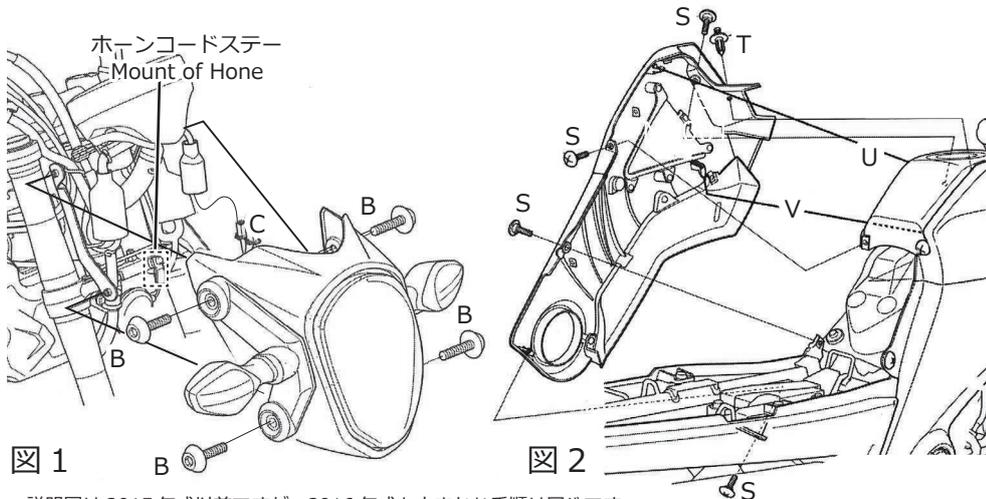


ヘッドライトの取り外し (図 1)

ヘッドライトステー両サイドのボルト (B) 4 本を取り外す。
 コネクター (C) の接続を外し、ヘッドライト ASSY を取り外す。組み立ては逆の手順で行う。

左シュラウドの取り外し (図 2)

シートを取り外す。
 スクリュー (S) 4 本、トリムクリップ (T) 1 本を取り外す。
 トリムクリップは中心部品を押し込むと外れます。
 フューエルタンクカバーに差し込まれているシュラウド上部を慎重に引き抜く (U)。
 シュラウド全体を上を持ち上げるようにして、エアクリナーケースのからシュラウド内側のボスを上方に引き抜く (V)。組み立ては逆の手順で行う。



アッパーホルダーの交換 (図 3)

[OP] アッパーホルダーのポンチマークをフロント側に向け、STD キャップ 4 個、STD ソケットボルト 4 本を再利用して取り付ける。フロント側 (ポンチマーク側) ボルトを先に締め付ける。規定トルク (27N・m)
 コードが届く範囲で、好みの位置に [OP] モードスイッチボタンを貼り付ける。



キー ON 電源の接続 (図 4)

ヘッドライト裏側のウインカーリレーカブラーに [OP] 電源サブコードを、黒コードと灰コードをそれぞれの色に合わせて割り込ませる。[OP] メーターの黒コードを [OP] 電源サブコードに接続する。

アース線の接続 (図 5)

ステアリングシステムにあるホーンコードステーの固定ボルトに [OP] アースコードのアース端子を共締めする。
 [OP] メーターの緑コードを [OP] アースコードに接続する。

油温センサーの接続 (図 6)

油温センサーカブラーの接続を外し、油温センサーハーネスをメインハーネスの分岐部まで巻き取る。
 油温センサーハーネスと同じ通り道に [OP] センサーサブコードを配線する。
 付属のクリップ付きインシュロックを使い、コードをセンサーガードに固定する。
 油温センサーハーネスのカブラーに [OP] サブコードを接続し、余ったハーネスを束ねてカブラーブーツの中に収納する。
 [OP] センサーサブコードをメインハーネスに沿ってフロント部まで配線し、スピードメーターの下で [OP] メーターに接続する。



注意
 ステアリングを動かした時にコードを挟んでいないか？
 コード無理な力がかかっていないか？
 コネクターと端子は確実に接続できているか？
 よく再確認してから、外装を取り付けてください。